

V. 主要事業の現状・課題と今後の方向性（2. 自然環境保全分野―①）

■ 現状・課題

（1）自然環境保全関連事業（大阪府民の森管理運営事業） ※実施事業会計

公社は、金剛山頂域にある「大阪府民の森南河内地区（ちはや園地）」（以下「ちはや園地」という。）について、指定管理者（指定管理期間：令和5～9年度）として管理・運営を行っている。

（2）大阪府民の森等直営事業 ※その他会計

公社は、ちはや園地及び金剛山麓に立地している「大阪府立金剛登山道駐車場」（以下「駐車場」という。）において、次の事業を実施している。

- ・ 物品（冊子、自主制作クラフト等）、食品、飲料の販売
- ・ 自主イベント（有料の自然観察会など）の開催
- ・ 駐車場の指定管理者としての管理・運営

【ちはや園地の近年の状況】

- 新型コロナウイルス感染症により、令和2年、3年において一定期間の園地施設の利用休止を余儀なくされ、利用者数は大幅に落ち込んだ。新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に5類感染症移行となり、利用者数は5年度以降増加傾向に転じている。

【課題】

- 積極的に利用促進に取り組み、ちはや園地及び駐車場の利用者数を増加させる必要がある。
- 経営改善のため、指定管理の利用料金収入や直営事業の収益の向上に取り組む必要がある。